令和８年８月策定

学校番号 ３３

秋田県立角館高等学校定時制課程
中期ビジョン（５か年計画）

【令和８年度～令和１２年度】

Ⅰ 本校が目指す姿

①スクール・ミッション

多様なニーズに応じた支援を通して、充実した学校生活を実現し、「自己と郷土を愛し、社会に貢献できる人材の育成」を目指す学校

②スクール・ポリシー

（ｉ）グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

- 自ら高い志を掲げて努力し、世の中を清く賢く強く生き抜く人材
- 主体的に学ぶ意欲を掘り起こし、創造性豊かでチャレンジ精神旺盛な人材

（ii）カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

柔軟な学びの設計（単位制）

- ４年間での卒業を基本とし、３年間での卒業を目指す三修制も選択が可能
- 学び直し等のための学校設定科目の実施
- 技能審査等による単位認定

↓

個別最適な学習支援

- 学校設定科目（国語・数学・英語）による基礎定着
- ＩＣＴ活用、ユニバーサルデザインを取り入れた授業

↓

社会性・自己有用感の育成

- 部活動、ボランティア活動、異校種間交流活動の充実

（iii）アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- 将来の進路を具体的に考え、その達成に向けて学び続ける強い意志をもつ生徒
- 基礎的な学力と自ら学ぶ意欲をもつ生徒
- 基本的生活習慣が確立されており、学校生活に意欲的に取り組むことができる生徒

Ⅱ スクール・ポリシーを踏まえた５年間の取組

①現状と課題

【生徒の実態】
- 多様な学習歴
- 不登校経験等を含む多様なニーズ

【学校の状況】
- 三修制を可能とする教育課程を編成
- 「スペース・イオかくのだて」の設置

【課題】
- 学力差への対応
- 社会的自立への支援
- 地域への機能発信の強化

【スペース・イオかくのだて】
- 不登校傾向の小中学生の「心の居場所」として機能
- 学習支援拠点としての地域への展開

②具体的な取組

（ｉ）学びの保障と個別支援の充実
- 生徒自身が学習目標を設定し振り返る「自己調整学習」の推進
- 教育課程の工夫による多様な学びの提供
- 個別指導の強化（特に進学希望者）
- 「心の居場所」の確保と基礎学力の定着
- ユニバーサルデザインに基づく授業改善
- 学校設定科目による基礎力強化（国語・数学・英語）
- ＩＣＴを活用した分かりやすい授業の推進

（ii）社会的・職業的自立の支援
- 教育活動全体を通じたキャリア教育の推進
- 体験活動（職場見学・インターンシップ等）の充実
- 在学中の就労支援と職業意識の育成
- 資格取得の推進
- 出席状況の向上（皆勤・精勤の奨励）

（iii）関係機関や地域社会との連携強化
- スクールカウンセラー等による相談体制の充実
- ハローワーク等との連携による職業支援
- 大曲支援学校せんぼく校との協働事業
- 地域行事・ボランティア活動への参加促進
- 「スペース・イオかくのだて」の地域への機能発信
- 小中学校・市町教育委員会との連携強化

（iv）保護者との連携強化
- 定期的な情報発信（面談・通信・ＩＣＴ活用）
- 学校理解を深める機会の充実（説明会・公開授業）
- 進路・生活面での協働支援体制の構築